

目次

はじめに 2

第1章 デジタルとアナログの違い

・ 加速するデジタル社会	18
・ デジタル人間ドラマ	21
・ 逆張りしてポジションをスラす	23
・ 資料作りの遅い人の特徴	26
・ 感情を揺り動かすのはアナログ	29

第2章 図解力

- ・ アナログとデジタルのメリット・デメリット 33
- ・ 奇跡のリング 36
- ・ 木村氏のアナログ力 41

- ・ 箇条書きはもつともよくないメモのとり方である 46
- ・ 図解は頭快 48
- ・ 図解思考は鈍才を秀才にする 53
- ・ 社会人になれば勉強のしかたを変えるべき 57
- ・ あなたが初めて描いたものは？ 59
- ・ 右脳と左脳の違い 61
- ・ アイデアがどんどん広がるマインドマップ 65

第3章 ノート力

・青色ペンで記憶力を高める	74
・ファーストステップは手持ちのノートから	77
・ノートは見開き2ページで使う	79
・3本の線を引く	80
・図解の基本	86
・PDCAの進化形	90
・プロジェクトで一目置かれる図解のしかた	92
・覚えておくべき基本図形	97
・ペンの色を使い分ける	104
・復習することで確固たる知識として記憶	109
・書き損じた図は消さない	113

第4章 整理整頓力

- ・「図解力」をいっそう引き出す「整理整頓力」……………118
- ・整理整頓でいい連鎖を生み出す……………121
- ・使わない物を保存するコスト↓なかったときになんとかするコスト……………125
- ・ムダものを排除する……………126
- ・プラスの磁場をつくり出す……………130
- ・整理整頓の基本5S……………134
- ・デスクの使い方 ファンクションを考える……………135
- ・実践！ デスクの使い方……………138
- ・アイビー・リー2500ドルのアイデア……………149
- ・アイビー・リーのアイデアを応用する……………151
- ・潜在意識をうまく使う……………153
- ・「始末」ではなくて「未始」……………155

第5章 言魂力

・ピボット・フット	160
・言魂力	163
・思考が変われば……	165
・情けは人のためならず	168
・叱る・褒める	171
・ありがとう	173
・「ありがとう」はめったにないことに対する感謝が語源	176
・これでもいいのだ	178
・学ぶは真似ぶ	184
・イメージの力を活用する	188
・言魂によって精神が変わる	190

第6章 歴史力

・時間の荒波にもまれて……	196
・良質な体験を積み重ねる	199
・歴史を学ぶ価値	201
・1000冊マラソン	202
・歴史はデータベース	206
・1冊の本で数回読んだ効果を得る	208
・伊能忠敬の目標達成力	210
・忠敬のアナログ力	214
・日本を救った忠敬の地図	218
・正岡子規の「観る力」	219
・吉田松陰	224
・獄では獄でできることをする	228
・夏侯勝と黄霸の故事	231

参考文獻	246	おわりに	238
		・歴史を活用する	235
		・四季	233
